

## VA/V E 文献リスト (その1G)

### A. 価値分析/価値工学 (VA/V E) ・DTC・テアダウン/ティアダウン

[注1] 価値分析=VA: Value Analysis/価値工学=VE: Value Engineering

日本バリュー・エンジニアリング協会は、『VA/V Eとは、最低のライフサイクルコスト (C) で、必要な機能 (F) を確実に達成するために、製品・サービスの機能的研究に注ぐ組織的努力 (TFP: Task Force Project) である』と定義している。※価値 Value=機能 Function/コスト Cost

[注2] DTC: Design To Cost=デザイン・ツー・コスト (またはコスト・デザイン)

[注3] テアダウン/ティアダウン: Tear Down=競合他社製品を分解して調査することで、欧米では「リバース・エンジニアリング: Reverse Engineering」と呼ぶ。

### I. 1990 (平成2) 年以前

- 001 「オペレーション・バリュー・アナリシス」A.O. Smith 社編, 日本資材管理者協会訳, 日本資材管理者協会, 1960. 7
- 002 「バリュー・アナリシス: 最適購買の方法と事例」亀岡志郎・服部明共著, 日本能率協会, 1961. 9
- 003 「バリュー・エンジニアリング (コストダウンの組織的方法)」米国E. I. A編, 玉井正寿訳, ダイアモンド社, 1961. 12 (原著) Value Engineering 1959 by E. I. A. Conference on VE, Engineering Publishers, 1959
- 004 「価値分析の進め方 (生産コスト引下げのために)」ローレンス D. マイルズ著, 産業能率短期大学・価値分析研究会訳, 日刊工業新聞社, 1962. 8 (原著) Techniques of Value Analysis & Engineering (1st Edition), Lawrence D. Miles, McGraw-Hill Book Co. Inc., 1961
- 005 資材管理シリーズNO.3「価値分析実例集」日本資材管理者協会, 1962. 11
- 006 「価値工学入門 (コスト引下げの新技法)」南川利雄著, 同文館出版, 1963. 4
- 007 マネジメント新書31「バリュー・アナリシス入門」瀬口龍一著, 日本能率協会, 1963. 9 (参考) 改装版1971. 2あり
- 008 「価値分析計画の展開」光田基成著, 日刊工業新聞社, 1964. 5
- 009 「価値分析ハンドブック」アメリカ国防省 (DOD) 編, 玉井正寿監修, 産業能率短期大学・VA研究会訳, 産業能率短期大学出版部, 1964. 10 (原著) DOD. Hand Book H-111, MAR. 1963 (参考) 新版1973. 8あり
- 010 資材管理シリーズNO.7「VA技術の新らしい展開」西村章著, 日本資材管理者協会, 1964. 12 (参考) 資材管理, 第12巻 第10号, P44-70, 1969. 10あり
- 011 「価値分析教科書 (コストダウンのバイブル)」玉井正寿著, 産業能率短期大学出版部, 1965. 7
- 012 ブルーボックス B-65「コストダウンの科学 (VA価値分析入門)」今坂朔久・服部明共著, 講談社, 1966. 3
- 013 「価値分析実例集 (21社のVE活動の現状と問題点)」玉井正寿監修, 日本VE協会編, 産業能率短期大学出版部, 1967. 5
- 014 「価値分析ワークブック」米国レイセオン社編, 玉井正寿監修, 荻原洋太郎・藤田恒夫共訳, 産業能率短期大学出版部, 1967. 10
- 015 「機能分析 (エンジニアに送る価値とコストの独創的問題解決法)」玉井正寿著, 産業能率短期大学出版部, 1967. 11 (注) 第4章 7. 機能構成のモデル-機能系統図, P112-114/10. 機能系統図, P130-140
- 016 「改装版 バリュー・アナリシス入門」瀬口龍一著, 日本能率協会, 1971. 2
- 017 「製品のVDマニュアル (1/2) (2/2)」佐藤良監修, 武知孝夫・村田晃一・金田巖・吉本雄一共著, 日本経営合理化センタ, 1971. 2 [VD: Value Design=バリュー・デザイン]
- 018 「バリューアナリシスによる事務省力化の進め方」W.J. リッジ著, 玉井正寿監修, 森田邦彦・森岡一成・中神芳夫共訳, 産業能率短期大学出版部, 1971. 8 (原著) Value Analysis for Better Management, W.J. Ridge, American Management Association, 1969 (参考) この改題版「業務・管理のVE」1

978. 4あり

- 019 「VE (価値分析)」通商産業省企業局編, 全日本能率連盟, 1972. 5
- 020 「機能設計法」佐藤良著, 日本経営合理化センタ, 1972. 12 [※バリューエンジニアリング (日本VE協会会報), NO. 31, 1972. 9掲載] [※VD]
- 021 「VE指導用マニュアル」佐藤良・金田巖共著, 日本経営合理化センタ, 1972. 12
- 022 「T.T-STORM法」武知孝夫著, 日本経営合理化センタ, 1973. 2 [※バリューエンジニアリング (日本VE協会会報), NO. 25, 1971. 6掲載] [TT-STORM: Takechi Takao's-Systematic Thinking of Objective Realizing Method]
- 023 儲けるための経営シリーズ1「残れる会社 (コスト意識への変革)」佐藤良著, 日本経営合理化センタ, 1973. 4
- 024 儲けるための経営シリーズ2「原点に立つ (目的意識への改革)」佐藤良著, 日本経営合理化センタ, 1973. 8
- 025 「新版 価値分析ハンドブック」アメリカ国防総省 (DOD) 編, 玉井正寿訳, 産業能率短期大学出版部, 1973. 8 (原著) DOD. Hand Book 5010.8-H, SEP. 1968
- 026 「管理・事務のバリューデザイン」佐藤良・村田晃一共著, 日本経営合理化センタ, 1974. 4
- 027 「VEアプローチ (実例による分析の手順)」A.E. マッジ著, 玉井正寿監修, 中神芳夫・山路陽三・鈴木長生共訳, 産業能率短期大学出版部, 1974. 11 (原著) Value Engineering, A Systematic Approach, Arthur E. Mudge, McGraw-Hill Book Co., 1971
- 028 「建設コストダウンへの手法 (バリュー・エンジニアリング導入のすすめ)」馬場勇著, 彰国社, 1975. 2 (参考) 続編1979. 1あり
- 029 「製品改善とコストダウンのための Value Engineering (実践と教育のためのVE TEXT)」バリューデザイン専門部執筆, 日本経営合理化センタ, 1977. 1
- 030 「VA・VEによるコストダウン入門」水戸誠一著, 中央経済社, 1977. 7
- 031 「現場のVEテキスト」石原勝吉著, 日科技連出版社, 1977. 7 (参考) 新編1991. 6あり
- 032 「業務・管理のVE」W.J. リッジ著, 玉井正寿監修, 森田邦彦・森岡一成・中神芳夫共訳, 産能大出版部, 1978. 4 (原著) Value Analysis for Better Management, W. J. Ridge, American Management Association, 1969 (参考) 「バリューアナリシスによる事務省力化の進め方」1971. 8の改題版
- 033 「VEマニュアル」二見良治著, 総合技研, 1978. 5
- 034W 「SAVEプログラムによる 実践・省エネルギーの進め方 (その計画と手順)」武知孝夫著, 日本熱エネルギー技術協会, 1978. 8 [SAVE: Systematic Approach for Valuable Energy]
- 035 現代経営工学全書8「価値分析」玉井正寿編, 森北出版, 1978. 11
- 036 「続 建設コストダウンへの手法 (バリュー・エンジニアリング実践のすすめ)」馬場勇著, 彰国社, 1979. 1
- 037 「17ステップによる 経営革新の技法 (問題解決と機会開発のためのVIプログラム)」浜脇英一著, ダイヤモンド社, 1979. 6 [VI: Value Innovation]
- 038 「VE (コストダウンをはかる改善技術)」土屋裕著, 日本HR協会編, 近代経営社, 1980. 11 (参考) この改題版「はじめてのVE」日本VE協会2010. 6あり
- 039 「VEと標準化 (その考え方と実施例)」玉井正寿編, VEと標準化編集委員会著, 日本規格協会, 1981. 3 [※標準化と品質管理, 1979. 7-1980. 6連載]
- 040 経営生産実務シリーズ3「VEの技法」二見良治著, 日刊工業新聞社, 1981. 6
- 041 「VA/VEシステムと技法」ローレンス D. マイルズ著, 玉井正寿監訳, 田中武彦・中神芳夫共訳, 日刊工業新聞社, 1981. 10 (原著) Techniques of Value Analysis & Engineering (2nd Edition), Lawrence D. Miles, McGraw-Hill Book Co., 1972
- 042 新現場QC読本13「VE活動の進め方」石原勝吉著, 日科技連出版社, 1984. 5
- 043 KJビジネス「VE活動の実践ステップ」高原真編, 秋山兼夫著, 経営実務出版, 1984. 6
- 044 「デザイン・ツー・コストの新しい考え方とその手順」江崎通彦著, 産業能率大学出版部, 1984. 12
- 045 おはなし科学・技術シリーズ「おはなしVE」土屋裕・森岡一成・中神芳夫共著, 日本規格協会, 1985. 3
- 046 「図解 建設コストダウン実例集-1 (VE手法による改善例125)」馬場勇編著, 彰国社, 1985.

4 [※施工 別冊, 1984. 6掲載]

- 047 「図解 建設コストダウン実例集-2 (VEによる設計・施工の改善例)」馬場勇編著, 彰国社, 1985. 11 [※施工 4月号臨時増刊, NO. 233掲載]
- 048 「VE活動実践マニュアル (第1回 '83マイルズ賞受賞企業のVE戦略)」日本VE協会編, 産業能率大学出版部, 1985. 6
- 049 「PC-9801/E/F//M/U2/VF/VMによる VE 価値工学入門」中村剛教・関森貞夫共著, 啓学出版, 1985. 11
- 050 「VE 価値分析 (考え方と具体的な進め方)」田中雅康著, マネジメント社, 1985. 12
- 051 「VEの基本 (価値分析の考え方と実践プロセス)」産業能率大学総合研究所VMセンタ編著, 産業能率大学出版部, 1986. 3 (参考) 新付1998. 5あり
- 052 「中小企業のための VEによる製品・技術開発」倉林良雄・菅沢喜男・村田光一共著, 日刊工業新聞社, 1987. 1
- 053 「製品・技術連関と価値工学」倉林良雄・菅沢喜男・村田光一共著, コロナ社, 1987. 4
- 054 「建設業のVEの進め方 (すぐに役立つ)」上野孝著, 鹿島出版会, 1987. 4
- 055 「BASICによる価値分析」関森貞夫著, 共立出版, 1988. 2
- 056 「機能分析 (企業のシステム革新・効率化の基礎的ツール)」秋山兼夫著, 日本規格協会, 1989. 3

## II. 1991 (平成3)年~2010 (平成22)年

- 057 「新編 現場のVEテキスト」石原勝吉著, 日科技連出版社, 1991. 6
- 058 「総合的生産コスト低減の実際 (T u T 合理化策とVE)」渡辺大助著, 日本規格協会, 1991. 7 [T u T : Typen (型式) und Teile (部品)]
- 059 「パソコンによる製品機能の分析と評価 (機能データベースの活用)」菅沢喜男&日本情報管理システム共著, 日刊工業新聞社, 1991. 9
- 060 「目的発想法」村上哲大著, 都市文化社, 1992. 10 (参考) 同一題名・ごま書房新社2005. 12あり
- 061 「実践価値工学 (顧客満足度を高める技術)」手島直明著, 日科技連出版社, 1993. 4 (参考) 第2版「基礎編」&「応用編」2010. 6あり
- 062 「管理・間接部門の効率化マニュアル (VEアプローチによる業務改善)」秋山兼夫著, 経営実務出版, 1993. 12
- 063 「やさしいVEのすすめ方 (コストを下げ 機能を高める手法)」根本喜夫著, 日本能率協会マネジメントセンタ, 1994. 7
- 064 「価値経営 (VA/VE徹底応用で全天候型企业へ)」産能大学VM研究会&秋山兼夫共編著, 日刊工業新聞社, 1994. 9
- 065 「VEがやさしくわかる本 (低コストで価値ある商品を作りだす具体的進め方)」小川政夫著, 日本実業出版社, 1994. 12
- 066 「設計VEによるコストダウン手法の実践・実務資料集」佐藤隆良著, 総合ユニコム, 1995. 6
- 067 「バリュー・エンジニアリング入門」秋山兼夫著, 日本規格協会, 1995. 11
- 068 施工別冊「建設VEの実践的活用術 (良いものを安く提供するための具体策)」フジタ・技術本部VE推進部編著, 彰国社, 1996. 3
- 069 「VE発想法で 特許を取ろう」二木健治著, 近代文芸社, 1996. 3
- 070 「実践決定版 バリューエンジニアリング (ワークシート付)」佐藤嘉彦著, ユーリーグ, 1996. 9
- 071 「VEによる製品開発活動20のステップ (顧客本位の製品活動をめざして)」澤口学著, 同友館, 1996. 9 (参考) この改題・改訂版「はじめての企画・開発メソッド」2020. 9あり
- 072 「新プロジェクト管理の方法 (DTCN/DTCの考え方とその方法)」江崎通彦著, アスキー総合研究所発行/アスキー出版局発売, 1997. 5 [DTCN: Design To Customers Need]
- 073 「競合製品の分解技法 (テアダウンの実際)」中川威著, 日本能率協会マネジメントセンタ, 1997. 8
- 074 「建設VE実践マニュアル: 大幅コストダウンの実現」秋山兼夫著, 産業能率大学出版部, 1997. 9
- 075 「テアダウンのすべて (究極のベンチマーキング)」佐藤嘉彦著, 日経メカニカル編, 日経BP社発行/日経BP出版センタ発売, 1997. 11

- 076 「新・VEの基本（価値分析の考え方と実践プロセス）」土屋裕監修，産業能率大学VE研究グループ著，産業能率大学出版部，1998. 5
- 077 「建設VE（米国VEのすべて、制度から実例まで）」建設大臣官房技術調査室監修，国際建設技術協会編，日経BP社発行／日経BP出版センタ発売，1998. 5
- 078 日経メカニカル別冊「元気になるVE（事例で学ぶ応用と実践）」佐藤嘉彦著，日経メカニカル編，日経BP社発行／日経BP出版センタ発売，1999. 4
- 079W 「実践コストエンジニアリング」手島直明・柴田高雄共著，日科技連出版社，1999. 12
- 080 「公共建築VE：その進め方と実例」建築コスト管理システム研究会編，大成出版社，2000. 11
- 081 「コストデザインの構築と実践（低コスト体質をつくる戦略的原価管理）」山崎登志雄著，かんき出版，2000. 11
- 082 「建設VE入門」秋山兼夫著，日本規格協会，2001. 9
- 083 「建設プロジェクトにおけるVEの活用」アルフォンス・J. デリソーラ著，上野一郎監修，嘉納成男・土屋裕・中神芳夫共訳，産業能率大学出版部，2001. 10（原著）Value Engineering: Practical Applications, Alphonse J. Dell'Isola, R.S. Means Company Inc., 1997
- 084 「VEとTRIZ（革新的なテクノロジーマネジメント手法入門）」澤口学著，同友館，2002. 3
- 085 「VE Program Learning I 価値追求の基礎」土屋裕・中神芳夫共著，産業能率大学出版部，2003. 4
- 086 「VE Program Learning II 価値追求の実践1」土屋裕・中神芳夫共著，産業能率大学出版部，2003. 4
- 087 「VE Program Learning III 価値追求の実践2」土屋裕・中神芳夫共著，産業能率大学出版部，2003. 11
- 088 「VE Program Learning IV 価値追求の管理」土屋裕・中神芳夫共著，産業能率大学出版部，2003. 11
- 089W 「顧客価値創造ハンドブック（製造業からサービス業・農業まで感動を創造するシステム）」神田範明編著，顧客価値創造ハンドブック編集委員会編，日科技連出版社，2004. 6 [※顧客価値の階層＝①基本価値＋②期待価値＋③願望価値＋④未知価値]
- 090 「ティアダウン導入ガイド（短期間でコストダウンを実現する）」堀口敬著，日刊工業新聞社，2004. 12（参考）第2版2009. 9あり
- 091 「コストダウンの系譜（わたしのVE史）」児玉啓著，日本文学館，2005. 5
- 092W 「建設プロジェクトのコストマネジメント（JR東日本のVE実践事例）」澤口学&東日本旅客鉄道・建設工事部共著，同友館，2005. 5
- 093 「土木VE実践の手引き」小泉泰通著，山海堂，2005. 7
- 094 「目的発想法（仕事の価値を劇的に高める）」村上哲大著，ごま書房新社，2005. 12（参考）同一題名・都市文化社1992. 10あり
- 095 「理論的发想でVE改革（誰でもできる科学的VE）」豊田陽一著，ルネッサンスブックス発行／幻冬舎ルネッサンス発売，2006. 10
- 096W 「ドリルを売るには穴を売れ（誰でも『売れる人』になるマーケティング入門）」佐藤義典著，青春出版社，2007. 1
- 097 「VEハンドブック」上野一郎監修，土屋裕・田中雅康・中神芳夫編集代表，日本バリュー・エンジニアリング協会発行／産業能率大学出版部発売，2007. 12（参考）普及版2011. 2あり
- 098 「総合評価方式を勝ち抜く 建設VEのススメ」小泉泰通著，技術書院，2008. 3
- 099 「先進企業の『原価力』（価値を向上させながらコストを下げる）」若松義人著，PHPエディターズ・グループ発行／PHP研究所発売，2008. 4
- 100W 「ワンランク上の問題解決の技術（視点を変えるファンクション・アプローチのすすめ）＜実践編＞」横田尚哉著，ディスカヴァー・トゥエンティワン，2008. 7（参考）この改題加筆版2018. 3あり
- 101 「ティアダウン導入ガイド（コスト競争を勝ち抜くための成功のポイント）[第2版]」堀口敬著，日刊工業新聞社，2009. 9（注）第15章 原価企画を中心とした総合的なコストダウン活動の提案，P 169-179
- 102 「良い製品＝良い商品か？（『ものづくり』から『価値づくり』へ）」福田収一著，工業調査会，2009. 9（注）第5章 これからの価値工学（プロセスや物語が価値を増大させる），P 61-81

- 103W 「WBSの再定義と使い方（PMとSEのためのDTCN/WBSの方法）」江崎通彦著，菊池博監修，日本資材管理協会，2010. 5 [PM: Project Management/SE: System Engineering] [WBS: Work Breakdown Structure]
- 104 「実践価値工学（価値創造経営の視座）＜基礎編＞ [第2版]」手島直明著，日科技連出版社，2010. 6（参考）類似題名2011. 2あり
- 105 「実践価値工学（価値創造経営の視座）＜応用編＞ [第2版]」手島直明著，日科技連出版社，2010. 6（参考）類似題名2011. 2あり
- 106 「改題版 はじめてのVE」土屋裕著，日本バリュー・エンジニアリング協会，2010. 6（参考）「VE」近代経営社1980. 11の改題版
- 107W 「問題解決のためのファンクショナル・アプローチ入門（そもそもそれって誰のため？何のため？）」横田尚成著，ディスカヴァー・トゥエンティワン，2010. 8
- 108 「安売りしない会社はどこで努力しているのか？」村尾隆介著，大和書房，2010. 10（注）Chapter 2 あなたは『価値』を売っているか？，P 39-58（参考）この文庫本版2017. 12あり

### Ⅲ. 2011（平成23）年以降

- 109 「VEハンドブック（1）（2）（3） [普及版]」上野一郎監修，土屋裕・田中雅康・中神芳夫共編，日本バリュー・エンジニアリング協会発行/産業能率大学出版部発売，2011. 2
- 110 「価値創造経営の視座＜基礎編＞（実践価値工学）」手島直明著，日科技連出版社，2011. 2
- 111 「価値創造経営の視座＜応用編＞（実践価値工学）」手島直明著，日科技連出版社，2011. 2
- 112W 「アナロジー思考（『構造』と『関係性』を見抜く）」細谷功著，東洋経済新報社，2011. 8 ※電子版あり（注）第4章 アナロジーに必要な抽象化思考力，P 115-150 [アナロジー=類推]
- 113W 「価値づくり経営の論理（日本製造業の生きる道）」延岡健太郎著，日本経済新聞出版社，2011. 9 ※電子版あり [※商品価値 (Value) = 機能的価値 (モノ) + 意味的価値 (コト)]
- 114 「部品半減（これならできる『究極のコスト革命』）」三木博幸著，日本経済新聞出版社，2011. 11
- 115 「安売りするな！『価値』を売れ！（あなたの商品・サービス、ブランド）」藤村正宏著，実業之日本社，2011. 12 ※電子版あり（参考）マンガ版2016. 2/新版・日本経済新聞出版社2017. 7あり
- 116 ナットク現場改善シリーズ「よくわかる『VA/VE』の本」八代弘編著，山本泰三・中島和夫共著，日刊工業新聞社，2012. 2
- 117W 「実践するドラッカー [事業編]（一流の仕事に成すプロフェッショナルのワークブック）」上田惇生監修，佐藤等編著，ダイヤモンド社，2012. 3 ※電子版あり（注）PART 1 理論編 第2章 顧客が事業である，P 33-63
- 118 「利益を最大化する コスト・イノベーション設計ガイドブック（従来の設計にとらわれず、本質的な『製品改善』ができる）」佐藤嘉彦著，日経ものづくり編，日経BP社発行/日経BPマーケティング発売，2012. 9
- 119 経営者新書 061 「利益を生み出す方程式（組織改革手法）」瀬口龍一著，幻冬舎メディアコンサルティング発行/幻冬舎発売，2013. 5
- 120 「よい製品とは何か（スタンフォード大学伝説の『ものづくり』講義）」ジェイムズ・L. アダムズ著，石原薫訳，ダイヤモンド社，2013. 5 ※電子版あり（注）表10-1 製品の良し悪し評価，P 275（原著）Good Products: Bad Products, James L. Adams, The McGraw-Hill Companies Inc., 2012
- 121 DTCNシリーズNO. 4 「知恵を創り出すPMD手法」大竹和芳著，にじゅういち出版，2013. 11 [PMD: 目的 (Purpose) と方法 (Method) のダイアグラム (Diagram)]
- 122W 「具体と抽象（世界が変わって見える知性のしくみ）」細谷功著，一秒漫画，dZERO発行/インプレス発売，2014. 12 ※電子版あり（参考）類似題名・PHP研究所2020. 3あり
- 123 「コストデザイン（トヨタ/研究者の実践コミュニティ理論）」岡野浩・小林英幸共編，大阪公立大学共同出版会，2015. 3（注）Part 3 5. 設計原価低減とVI (Value Innovation) 活動・RR (良品廉価) - CI (Cost Innovation) 活動，P 124-131
- 124 「最新 日本式モノづくり工学入門（イノベーション創造型VE/TRIZ）」澤口学著，同友館，2015. 3（注）第3章 VE (価値工学) 概論，P 47-74

- 125 「VEの魂（プロジェクト・リーダーの9割が誤解している本当のこと）」チーム310著（佐藤嘉彦・大西正規・坂本幸一・松澤郁夫・山田孝・横田尚哉共同執筆），日経BP社発行／日経BPマーケティング発売，2015. 11 ※電子版あり
- 126 「サービス・リエンジニアリング（顧客の感動を呼ぶホスピタリティを低コストで実現する）」伊藤嘉博編著，中央経済社，2016. 1 [ホスピタリティ：Hospitality=おもてなし]（注1）第4章 サービス・リエンジニアリングのためのVEアプローチ，P59-75（注2）第2章2-2 原価企画的なサービス開発活動の実態，P25-29
- 127 「マンガでわかる！安売りするな！『価値』を売れ！」藤村正宏著，八尾なおや漫画，実業之日本社，2016. 2 ※電子版あり
- 128 「サービスの価値を高めて豊かになる（豊かさを実現する6つの価値）」諏訪良武著，リックテレコム，2016. 11 [※サービス価値=交換価値+使用価値+経験価値+文脈価値+感動価値]
- 129W 「超解 問題解決で面白いほど仕事はかどる本」横田尚哉著，あさ出版，2017. 1 ※電子版あり
- 130W 「コンセプトual思考」好川哲人著，日本経済新聞出版社，2017. 1 [※機能分析=本質追究]
- 131W 「製品開発は『機能』にばらして考えろ（設計者が頭を抱える『7つの設計問題』解決法）」緒方隆司著，オリンパス・ECM推進部監修，日刊工業新聞社，2017. 2（注1）第1章 機能を把握する&第2章 科学的アプローチと機能，P1-39（注2）第6章 コストダウンソリューション，P99-114 [※空間的機能分析⇒空間的機能系統図、時間的機能分析⇒時間的機能系統図]
- 132 「新版 安売りするな『価値』を売れ！」藤村正宏著，日本経済新聞出版社，2017. 7 ※電子版あり
- 133 だいわ文庫363-1G「安売りしない会社はどこで努力しているのか？」村尾隆介著，大和書房，2017. 12 ※電子版あり（参考）同一題名2010. 10の文庫本版
- 134W ディスカヴァー携書196「『誰のため？』『何のため？』から考えよう（GE流・問題解決の技術『ファンクション・アプローチ』のすすめ）」横田尚哉著，ディスカヴァー・トゥエンティワン，2018. 3 ※電子版あり（参考）「ワンランク上の問題解決の技術」2008. 7の改題加筆版
- 135W 「自社流にカスタマイズする部品VEとトヨタ生産方式（多品種少量生産のVEと工程・作業改善）」山本秀幸著，東京図書出版発行／リフレ出版発売，2018. 4
- 136W 「機能セル設計（『魅力あるモノ』の開発設計を10倍効率化）」梓澤昇著，日刊工業新聞社，2018. 9 [機能セル=製品の機能を分析し、要素をとって分解した最小単位の機能]
- 137W 「製造業のUX（モノづくりとことづくりの融合）」緒方隆司著，日刊工業新聞社，2018. 9 [UX：User Experience=ユーザ体験]
- 138W 「バリューマーチャント（『価値』で勝負するB to Bマーケター）」ジェームズ・C.アンダーソンほか共著，鳥山正博・稲葉直彦監修，岡村桂訳，サウザンブックス社，2018. 10（注）第2章 価値の概念化（重要な価値要素は何か），P43-69 [※価値方程式=価値Value-価格Price] [バリューマーチャント：Value Merchants=価値の提案者] [B to B：Business to Business=企業間取引]
- 139 「イノベーション実現のための価値分析のすすめ（創始者マイルズ師の思想を生かし越える）」櫻井敬三著，文眞堂，2019. 8 [VA創始者=ローレンス・D.マイルズ：Lawrence D.Miles (1904-1985)]
- 140W 「良い製品開発（実践的ものづくり現場学）」三木博幸著，藤本隆宏解説，日本経済新聞出版社，2020. 3 ※電子版あり [※DTC（Design to Cost）開発設計]
- 141W PHPビジネス新書415「『具体⇔抽象』トレーニング（思考力を飛躍的にアップする29問）」細谷功著，PHP研究所，2020. 3 ※電子版あり（参考）類似題名・dZERO2014. 12あり
- 142 OD「不便益の実装（バリュー・エンジニアリングにおける新しい価値）」澤口学・川上浩史ほか共著，近代科学社Digital，2020. 7 ※OD=オンデマンド出版物
- 143 「はじめての企画・開発メソッド（0 Look/1st Look VE）」澤口学著，同友館，2020. 9（参考）「VEによる製品開発活動20のステップ」1996. 9の改題・改訂版
- 144W 「価値創造の考え方（期待を満足につなぐために）」神戸大学バリュースクール企画，國部克彦ほか共編，日本評論社，2021. 3 [※価値創造スクエア=期待（主観）→課題（客観）⇒『価値』⇒結果（客観）[プロダクト（H/WまたはS/W）・サービスなど]→満足（主観）]
- 145W 「設計・開発・品質管理者のための基本機能ハンドブック（品質工学・タグチメソッドで品質問題撲滅）」芝野広志著，日本規格協会，2021. 6 [※基本機能=製品・システムに搭載された技術手段・働き・原理]
- 146 講談社+α新書843-1C「『方法論』より『目的論』（『それって意味ありますか？』からはじめよ



う)」安田秀一著，講談社，2021. 7 ※電子版あり

147W 「部品数マネジメントの教科書(ライバルに打ち勝つ究極の処方箋)」佐藤嘉彦著，日経BP発行/日経BPマーケティング発売，2021. 10 ※電子版あり

## B. デザインアプローチ技法・TRIZ/QFD・創造技法(発想法)

[注1] デザイン・アプローチ技法：ワークデザイン(Work Design: G. ナドラー) / ブレイクスルー思考(Breakthrough Thinking: 日比野省三) / デザイン思考(Design Thinking: 米国IDEO社)

※VA/VEを含む「デザイン・アプローチ技法」には、『ダブル・ダイヤモンド』と呼ばれる<発散+収束><発散+収束>の思考プロセスが存在する。

[注2] TRIZ: Teoriya Resheniya Izobreatatelskikh Zadatch (ロシア語) ⇒ The Theory of Inventive Problem Solving (その英訳) = 発明的問題解決理論(G. アルトシューラー)

[注3] QFD: Quality Function Development = 品質機能展開

## I. 1990(平成2)年以前

001 「経営の知恵(独創性開発入門)」上野一郎著，六興出版部，1963. 7 (注) 価値分析ーコストダウンへの応用，P213-222

002 「ワーク・デザイン(システム設計の新技术)」吉谷龍一著，日刊工業新聞社，1965. 6 (注) 4. 13 ワークデザインとヴァリエエンジニアリング，P211

003 「ワーク・デザイン」ジェラルド・ナドラー著，村松林太郎ほか共訳，建帛社，1966. 8 (原著) Work Design, Gerald Nadler, Richard D. Irwin Inc., 1963

004 「ワークデザイン入門(プログラム学習による)」師岡孝次著，日科技連出版社，1966. 11 (注) 2. 6 価値分析，P47-50

005 「独創力開発のすすめ(価値分析は独創力で花開く)」落合三雄著，産業能率短期大学出版部，1968. 3

006 「増補改訂版 シネクティクス(創造工学への道)」W.J. ゴードン著，大鹿譲・金野正共訳，ラテイス発行/丸善発売，1968. 4 (原著) Synectics, William J. Gordon, Harper & Brothers, 1961

007 オペレーションズ・マネジメント・シリーズ「理想システム設計(ワークデザインの新しい発展)」ジェラルド・ナドラー著，吉谷龍一訳，松田武彦監修，東洋経済新報社，1969. 11 (原著) Work Design: The Ideals Concept, Gerald Nadler, Richard D. Irwin Inc., 1967

008 「創造性の科学(図解・等価変換理論入門)」市川亀久弥著，日本放送出版協会，1970. 5 [等価変換理論=市川亀久弥(1915-2000)の創造技法]

009 「ワークデザインによる システム設計の実際」師岡孝次著，日科技連出版社，1971. 7

010 「新版 独創力を伸ばせ」A.F. オズボーン著，上野一郎訳，ダイヤモンド社，1971. 9 (原著) Applied Imagination: Principles and Procedure of Creative Thinking[3rd Edition], Alex F. Osborn, Charles Scribner Sons, 1963 (参考) 新装版1982. 3あり

011 「独創的発想法DAX」師岡孝次著，日本生産性本部，1971. 9 [DAX: Design Approach X=Work Design]

012 「発明発想入門」G. アルトシュルレル著，遠藤敬一・高田孝夫共訳，アグネ，1972. 5 [ARIZ: 発明課題の解決アルゴリズム⇒※TRIZ] [アグネ⇒アグネ技術センタ]

013 「ビジネスマンの思考革新」安本美典編著，産業能率短期大学出版部，1972. 8 (注) 第1章 第3節 機能中心に考えること，P32-53

014 「経営革新の技術(ワーク・デザインのはなし)」古井丸昭二著，日本経営図書，1973. 12 (注) V. 3 機能展開，P198-203/V. 9 VEとの違い，P215-216

015 「KJ法とワーク・デザイン方式による 問題解決ワークブック」海辺不二雄監修，小泉智義著，ダイヤモンド社，1974. 5 (注) 第5章 目的を決定する本格的進め方，P78-123 [KJ法=川喜田二郎(1920-2009)の創造技法]

016 「NM法のすべて(アイデア生成の理論と実践的方法)」中山正和著，産業能率大学出版部，1977. 3 [NM法=中山正和(1923-2002)の創造技法] (参考) 増補版1980. 6あり

017 講談社現代新書「知的創造のヒント」外山滋比古著，講談社，1977. 11 (参考) 同一題名・筑摩

書房 2008. 10あり

- 018 「創造工学（等価変換創造理論の技術開発分野への導入とその成果）」市川亀久弥著，ラテイス発行／丸善発売，1977. 12（注）6 [1]（8）VEの機能分析とcε辞典法，P362-363（参考）同一題名・開発社1992. 2あり
- 019 「NM法のすべて（アイデア生成の理論と実践的方法）[増補版]」中山正和著，産業能率大学出版部，1980. 6
- 020 経営生産実務シリーズ1「ワークデザイン技法」吉谷龍一著，日刊工業新聞社，1981. 4（注）第3章 1. 設計すべきシステムの機能決定（ワークデザインにおける機能とVEにおける機能のちがう点），P28-31
- 021 「製品開発の創造的発想法（新しい概念の開発）」伊藤利朗著，技術評論社，1980. 9
- 022 「創造開発技法ハンドブック」高橋誠編著，日本ビジネスレポート，1981. 3（注）64. VA法，P202-205
- 023 「新装版 独創力を伸ばせ」A.F. オズボーン著，上野一郎訳，ダイヤモンド社，1982. 3
- 024 「新製品開発の知恵（ヒントからアイデアへの構想）」中山正和著，日本能率協会，1982. 6（注）第6話 価値分析（VE），P180-183
- 025 「もう一つの頭を持つ 新発想のすすめ（斬新なアイデアと異なった視点を持てる本）」高橋浩著，日本実業出版社，1984. 5（注）9. 3 大もとにかえて考える（VA），P206-207
- 026W [日経文庫341](#)「問題解決手法の知識」高橋誠著，日本経済新聞社，1984. 9 [※創造技法]（参考）新版1999. 1あり
- 027 「発想法のすべて」中山正和著，産業能率大学出版部，1986. 4
- 028 プロのノウハウ「現場マンのアイデア発想（あなたもアイデアマンになれる）」合原一夫著，学芸出版社，1986. 4
- 029 [ちくま文庫](#)「思考の整理学」外山滋比古著，筑摩書房，1986. 4 [※電子版あり](#)（参考）ワイド版2017. 1あり
- 030 「新製品開発のための品質展開活用の実例」赤尾洋二著，日本規格協会，1988. 1
- 031 「創造力・発想力がグングンつく本（すぐに使えて効果のある特選発想法）」高橋浩著，日本能率協会，1988. 3
- 032 「アイデアの作り方」ジェームズ・W. ヤング著，今井茂雄訳，TBSブリタニカ，1988. 4
- 033 「日清食品会長 安藤百福の一日一得」石山順也著，ロングセラーズ，1988. 10（参考）新装版2018. 11あり [日清食品（株）]
- 034 [日経文庫402](#)「発想法入門」星野匡著，日本経済新聞社，1989. 3（参考）新版1997. 11 / 第3版2005. 10あり
- 035 物流実践シリーズ理論と実務「ワークデザインによる 物流システム設計」日本物流管理協議会監修，高橋輝男著，白桃書房，1990. 11

## II. 1991（平成3）年～2010（平成22）年

- 036 「ブレイクスルー思考（ニューパラダイムを創造する7原則）」ジェラルド・ナドラー&日比野省三共著，佐々木元訳，ダイヤモンド社，1991. 5（原著）Breakthrough Thinking, Gerald Nadler & Shozo Hibino, Prima Publishing & Communications, 1990（参考）新付1997. 6あり
- 037 「創造工学 [増訂3版]」服部敏夫著，開発社，1992. 2（注）第27章 アイデアの開発手法，P390-425（参考）同一題名・ラテイス1977. 12あり
- 038 「創造工学入門」中山正和著，産業能率大学出版部，1992. 5
- 039 「思考技術としての発想法」中村芳樹著，海文堂出版，1992. 6（注）第3章 11. 機能分析法，P159-166
- 040 日経メカニカル別冊「機械技術者のための創造塾（斬新な発想と豊かな感性を磨く）」日経メカニカル編，日経B P社発行／日経B P出版センタ発売，1992. 7
- 041 「グループ活動に役立つ アイデア・発想法」松田亀松著，日科技連出版社，1992. 8
- 042 「創造力事典（21世紀を展望する）」高橋誠責任編集，モード学園出版局，1993. 4（参考）新編2002. 12あり
- 043 「ブレイクスルー・リエンジニアリング（50%のコストダウンがはかれる）」日比野省三・櫻井敬三・関



- 昭二共著, 産業能率大学出版部, 1994. 5 [※ブレイクスルー思考]
- 044 「発想の技法 (創造的アイデアを生み出す実践技法)」さとう秀徳著, 日本能率協会マネジメントセンタ, 1994. 10
- 045 実際の設計選書「実際の知的所有権と技術開発 (着想の発明化と発明の構造化)」実際の設計研究会監修, 小野耕三・渡部滋共著, 日刊工業新聞社, 1995. 7
- 046 クレスト選書「はじめに仮説ありき (明日を拓く『技術屋魂』の世界)」佐々木正著, クレスト社, 1995. 11
- 047 「発想の瞬間 (天才たちはいかにして発明・発見したか)」高橋誠著, PHP研究所, 1996. 8 (参考) この改題加筆・文庫本版「ひらめきの法則」日本経済新聞出版社・2012. 6あり
- 048 「知的複眼思考法」荻谷剛彦著, 講談社, 1996. 9 (参考) この文庫本版2002. 5あり
- 049 認知科学モノグラム1「類似と思考」日本認知科学会監修, 鈴木宏昭著, 共立出版, 1996. 12 (参考) この改訂文庫本版・筑摩書房2020. 3あり
- 050 「アイデアのおもちゃ箱 (独創力を伸ばす発想トレーニング)」マイケル・マハルコ著, 斉藤勇監訳, 小澤奈美恵ほか共訳, ダイヤモンド社, 1997. 2 (原著) Thinkertoys, Michael Mihalko, Ten Speed Press, 1991 (参考) この改題増補版「アイデア・バイブル」2012. 2あり
- 051 「右脳をフル活用する3分間発想法 (楽しみながらアイデアが面白いほどわいてくるワクワク発想法)」山口善民著, 産業能率大学出版部, 1997. 4 (注) 第4章(1)VEチームで革新的アイデアを出す, P152-157
- 052 「はやわかり 品質機能展開表45例」伊豫部将三著, 日刊工業新聞社, 1997. 5
- 053 「新・ブレイクスルー思考 (ニューコンセプトを創造する7つの原則)」ジェラルド・ナドラー&日比野省三共著, 渡辺不二雄監訳, ダイヤモンド社, 1997. 6 (原著) Breakthrough Thinking(Revised 2nd Edition), Gerald Nadler & Shozo Hibino, Prima Communications Inc., 1994
- 054 早稲田大学システム科学研究所叢書「システム思考とシステム技術」五百井清右衛門ほか共著, 白桃書房, 1997. 6 (注) 第3編 ワークデザインによるシステム設計法, P107-20
- 055 「QFDガイドブック (品質機能展開の原理とその応用)」小野道照・永井一志共著, 日本規格協会, 1997. 7
- 056 超発明術TRIZシリーズ2「やさしい事例に見る活用例<導入編>」ゲンリック・アルトシューラー著, 三菱総合研究所IMプロジェクト推進室訳, 日経メカニカル編集部編, 日経BP社発行/日経BP出版センタ発売, 1997. 10 (参考) 2版1999. 9あり
- 057 「アイデア発想の基本 [集大成] (仕事に役立つノウハウ集)」さとう秀徳著, 日本能率協会マネジメントセンタ, 1997. 10
- 058 [日経文庫402](#)「発想法入門 [新版]」星野匡著, 日本経済新聞社, 1997. 11 (参考) 第3版2005. 10あり
- 059 超発明術TRIZシリーズ1「原理と概念に見る全体像<入門編>」ゲンリック・アルトシューラー著, 遠藤敬一・高田孝夫共訳, 日経メカニカル編集部編, 日経BP社発行/日経BP出版センタ発売, 1997. 11 (参考) 2版1999. 12あり
- 060 実際の設計選書「TRIZ入門 (思考の法則性を使ったモノづくりの考え方)」実際の設計研究会編著, 畑村洋太郎ほか共著, 日刊工業新聞社, 1997. 12
- 061 「『ものづくり』経営革新 (顧客価値創造プロセスの構築)」下村博史・坂瓜裕共著, 生産性出版, 1998. 2
- 062 「実践的QFDの活用 (新しい価値の創造)」赤尾洋二ほか監修, 新藤久和編, 日科技連出版社, 1998. 6
- 063 実際の設計選書「創造的技術者のための研究企画 (立ち上げから成果確認まで)」実際の設計研究会監修, 内崎巖・佐藤知正共著, 日刊工業新聞社, 1998. 11
- 064 超発明術TRIZシリーズ3「図解40の発明原理<テクニック編>」ゲンリック・アルトシューラー著, 日経メカニカル編集部編, 日経BP社発行/日経BP出版センタ発売, 1999. 1
- 065W [日経文庫341](#)「問題解決手法の知識 [新版]」高橋誠著, 日本経済新聞社, 1999. 1 [※創造技法] (参考) 日経文庫「問題解決手法の知識 [第2版]」日本経済新聞社, 1999. 1あり
- 066 「図解TRIZ (革新的技術開発の技法)」山田郁夫監修, 三菱総合研究所・知識創造研究部編著, 日本実業出版社, 1999. 7

- 067 「軽部教授のこれが着想力だ！（アイデア開発講座）」軽部征夫著，同文館出版，1999. 7
- 068 超発明術TRIZシリーズ2「やさしい事例に見る活用例＜導入編＞ [2版]」ゲンリック・アルトシューラー著，三菱総合研究所知識創造研究部訳，日経メカニカル編集部編，日経BP社発行／日経BP出版センタ発売，1999. 9
- 069 実際の設計選書「設計のナレッジマネジメント（創造設計原理とTRIZ）」中尾政之・畑村洋太郎・服部和隆共著，日刊工業新聞社，1999. 12 [ナレッジ：Knowledge]
- 070 超発明術TRIZシリーズ1「原理と概念に見る全体像＜入門編＞ [2版]」ゲンリック・アルトシューラー著，遠藤敬一・高田孝夫共訳，日経メカニカル編集部編，日経BP社発行／日経BP出版センタ発売，1999. 12
- 071 「『超』発想法」野口悠紀雄著，講談社，2000. 3（参考）この改題文庫本版2019. 10あり
- 072 超発明術TRIZシリーズ4「TRIZを使った問題解決＜演習編＞」ブラディス・コッセ著，産能大TRIZ企画室監訳，日経メカニカル編集部編，日経BP社発行／日経BP出版センタ発売，2000. 3
- 073 超発明術TRIZシリーズ6「クラシカルTRIZの技法＜理論編＞」Ideation Internation 著，産能大TRIZ企画室監訳・解説，日経メカニカル編集部編，日経BP社発行／日経BP出版センタ発売，2000. 9
- 074 超発明術TRIZシリーズ5「創造的問題解決の技法＜思想編＞」ユーリ・サラマトフ著，三菱総合研究所知識創造研究チーム訳，日経メカニカル編集部編，日経BP社発行／日経BP出版センタ発売，2000. 11
- 075 「知的生産考える技術 私の方法」軽部征夫著，三笠書房，2001. 4（参考）この改題文庫本版「なぜか『いいアイデア』が次々と出てくる人の思考法」2014. 2あり
- 076 「怒りのブレイクスルー（常識に背を向けたとき『青い光』が見えてきた）」中村修二著，ホーム社発行／集英社発売，2001. 4（参考）この増補文庫本版2004. 5あり
- 077W 「VEとTRIZ（革新的なテクノロジーマネジメント手法入門）」澤口学著，同友館，2002. 3
- 078 「魔法のラーメン発明物語（私の履歴書）」安藤百福著，日本経済新聞社，2002. 3（参考）この文庫本版2008. 8あり [※日清食品（株）・安藤百福社長]
- 079 講談社+α文庫「知的複眼思考法（誰でも持っている創造力のスイッチ）」荻谷剛彦著，講談社，2002. 5 ※電子版あり（参考）同一題名1996. 9の文庫本版
- 080 「発想する会社！（世界最高のデザイン・ファームIDEOに学ぶイノベーションの技法）」トム・ケリーほか共著，鈴木主税・秀岡尚子共訳，早川書房，2002. 7（注）第4章 究極のブレインストーミング，P65-79（原著）The Art of Innovation: Lessons in Creativity from IDEO America's Leading Design Firm, Tom Kelley & Jonathan Littman, International Creative Management Inc., 2001 [※デザイン思考]
- 081 「新編 創造力事典（日本人の創造力を開発する：『創造技法』主要88技法を全網羅!）」高橋誠編著，日科技連出版社，2002. 12
- 082 「クリエイティブ・シンキング [Creative Thinking]（創造的発想力を鍛える20のツールとヒント）」松林博文著，ダイヤモンド社，2003. 2 ※電子版あり
- 083 「TRIZの理論とその展開（システムティック・イノベーション）」産業能率大学CPM・TRIZ研究会監修，産業能率大学出版部，2003. 4
- 084 「知識創造の方法論（ナレッジワーカーの作法）」野中郁次郎・紺野登共著，東洋経済新報社，2003. 4 ※電子版あり（注）図1-3 知識創造の一般原理（SECIモデル），P37 [※SECI: Socialization, Externalization, Combination, Internalization=共同化・表出化・連続化・内面化]
- 085 「創造学のすすめ」畑村洋太郎著，講談社，2003. 12
- 086 「技術者のための問題解決手法 TRIZ」井坂義治著，養賢堂，2004. 2
- 087 「イノベーションの本質」野中郁次郎・勝見明共著，日経BP社発行／日経BP出版センタ発売，2004. 5（参考）類似題名2010. 10あり
- 088 集英社文庫「怒りのブレイクスルー（『青色発光ダイオード』を開発して見えてきたこと）」中村修二著，集英社，2004. 5 ※電子版あり（参考）同一題名・ホーム社2001. 4の増補文庫本版
- 089 丸善ライブラリー365「ブレイクスルー思考のすすめ」日比野創・日比野省三共著，丸善，2004. 8
- 090 「超思考法『パパ・ママ』創造理論（『異種結婚』で大ヒット商品をつくる）」日比野省三著，講談社，2004. 9

- 091 「リチウムイオン電池物語（日本の技術が世界でブレイク）」吉野彰著，シーエムシー出版，2004. 9 ※電子版あり [※吉野彰=2019年ノーベル化学賞受賞]（参考）類似題名2016. 10あり
- 092 「新技術・新商品開発の極意（革新的発明に学ぶ創造のヒント）」飯田清人著，工業調査会，2004. 10
- 093 「アイデアが面白いほど出てくる本（これだけは身につけたい16の手法）」高橋誠著，中経出版，2005. 1
- 094 「図解でわかる 等価変換理論（技術開発に役立つ70のポイント）」等価変換創造学会編，日刊工業新聞社，2005. 10
- 095 日経文庫1077「発想法入門 [第3版]」星野匡著，日本経済新聞社，2005. 10（注）VI 4 プレインライティング，P165-170
- 096 「QFD・TRIZ・タグチメソッドによる 開発・設計の効率化（エクセル例題で活用のノウハウが修得できる）」今野勤ほか共著，日科技連出版社，2005. 11
- 097 「独創の条件（画期的商品はいかに生まれたか）」石井正道著，NTT出版，2005. 11 ※電子版あり
- 098 通勤大学文庫・通勤大学MBA<14>「クリエイティブ シンキング」グローバルタスクフォース著，総合法令出版，2006. 1 ※電子版あり
- 099W 「図解！解決力（わかる！できる！創造技法の本）」高橋誠著，日科技連出版社，2006. 4（参考）この改訂改題版「わかる！できる！図解 問題解決の技法」2019. 9あり
- 100 「ハイ・コンセプト（『新しいこと』を考え出す人の時代）」ダニエル・H.ピンク著，大前研一訳・解説，三笠書房，2006. 5 ※電子版あり（原著）The Whole New Mind, Daniel H. Pink, Raphael Sagalyn Inc., 2005
- 101 ものづくり技術アドバンス「図解 これですべて使えるTRIZ/USIT（技術者の創造性を開発する画期的手法）」粕谷茂著，日本能率協会マネジメントセンタ，2006. 6 [USIT: Unified Standard Inventive Thinking=結合的構造化発明思考法]
- 102 「『ひらめき』の設計図（創造への扉は、いつ、どこから、どうやって現れるのか）」久米是志著，小学館，2006. 6
- 103 「イノベーションの達人！（発想する会社をつくる10の人材）」トム・ケリー&ジョナサン・リットマン共著，鈴木主税訳，早川書房，2006. 6（原著）The Ten Faces of Innovation: IDEO's Strategies for Beating the Devil's Advorcate & Driving Creativity throughout Your Organization, Tom Kelley & Jonathan Littman, International Creative Management Inc., 2005 [※デザイン思考]
- 104 「ブレイクスルー [Breakthrough]（イノベーションの原理と戦略）」マーク・ステフィック&バーバラ・ステフィック共著，鈴木浩監訳，岡美幸・永田宇征共訳，オーム社，2006. 7
- 105 日経ものづくりの本「ものづくりの教科書 革新のための7つの手法」日経ものづくり編，日経BP社発行/日経BP出版センタ発売，2006. 8（注）第6章 TRIZ，P201-251/第6章 QFD，P165-200
- 106 「開発設計のためのTRIZ入門（発明を生む問題解決の思考法）」笠井肇著，日科技連出版社，2006. 10（注）第5章 新機能実現のためのTRIZ，P103-111
- 107 おはなし科学・技術シリーズ「おはなし新商品開発」圓川隆夫ほか共著，日本規格協会，2007. 1
- 108 「デザイン思考の道具箱（イノベーションを生む会社のつくり方）」奥出直人著，早川書房，2007. 2（注）この加筆修正・文庫本版2013. 11あり
- 109 「行動をうながす驚異のイメージング『シネクティクス思考』」田中孝顕著，きこ書房，2007. 3
- 110 「はじめよう！カンタンTRIZ（頭の片隅にあるアイデアをかたちにする本）」長谷部光雄・小池忠男共著，日刊工業新聞社，2007. 4
- 111 「アブダクション [Abduction]（仮説と発見の論理）」米森裕二著，勁草書房，2007. 9 [※推論]
- 112 「ブレインライティング（短時間で大量のアイデアを叩き出す『沈黙の発想会議』）」高橋誠著，東洋経済新報社，2007. 11 ※電子版あり [ブレイン・ライティング: Brain Writing]
- 113 SANNOMANAGEMENTコンセプトシリーズ「知的思考の技術（考えるフレームを強化する7つのステップの思考術）」産業能率大学総合研究所・知的思考の技術研究プロジェクト編著，産業能率大学出版部，2007. 11

- 114 「創造力を生かす＜新装版＞（アイデアを得る 38 の方法）」アレックス・F.オズボーン著，豊田彰訳，創元社，2008. 1
- 115 日外選書 fontana 「技術革新はどう行われてきたか（新しい価値創造に向けて）」馬淵浩一著，日外アソシエーツ，2008. 2 ※電子版あり
- 116 「ワークショップ・デザイン（知をつむぐ対話の場づくり）」堀公俊・加藤彰共著，日本経済新聞出版社，2008. 3 [※ファシリテーション]
- 117 「本当に役立つTRIZ（眼からうろこが！12の発明の原理だけでアイデア発想）」TRIZ研究会編，日刊工業新聞社，2008. 5（注）第3章 3. 1 製品の機能・問題が発生しているメカニズムを全員で見える化する，P22-28
- 118 「第3世代のQFD（開発プロセスマネジメントの品質機能展開）」永井一志・大藤正共編著，日科技連出版社，2008. 6
- 119 「もうひとつのデザイン（その方法論を生命に学ぶ）」松岡由幸著，共立出版，2008. 6
- 120 日経ビジネス人文庫 456 「魔法のラーメン発明物語（私の履歴書）」安藤百福著，日本経済新聞出版社，2008. 8 ※電子版あり [※日清食品（株）・安藤百福社長]
- 121 ちくま学芸文庫ト10-2 「知的創造のヒント」外山滋比古著，筑摩書房，2008. 10 ※電子版あり（参考）同一題名・講談社1977. 11あり
- 122 角川oneテーマC-158 「スパークする思考（右脳発想の独創力）」内田和成著，角川書店発行／角川グループパブリッシング発売，2008. 11 ※電子版あり（参考）この改題改訂版「右脳思考を鍛える」東洋経済新報社2019. 10あり
- 123 「はじめよう！TRIZで低コスト設計」小池忠男ほか共著，日刊工業新聞社，2008. 12
- 124 「研究開発における創造性」河野豊弘著，白桃書房，2009. 2
- 125 「デザイン・リサーチ・メソッド10（未来のニーズを形にする先端手法）」日経デザイン編，日経BP社発行／日経BPマーケティング発売，2009. 6（参考）新装版2015. 3あり
- 126 「発想フレームワーク55（革新的なアイデアがザクザク生まれる）」永田豊志著，ソフトバンク・クリエイティブ，2009. 6 ※電子版あり（注）第4章 価値向上を科学する「ファンクショナル・アプローチ」，P170-174
- 127 「デザイン思考の仕事術：ひらめきを計画的に生み出す」棚橋弘季著，日本実業出版社，2009. 7
- 128 「アイデア・スイッチ（次々と発想を生み出す装置）」石井力重著，日本実業出版社，2009. 7
- 129 「発想の視点力」三谷宏治著，日本実業出版社，2009. 8（参考）この改題文庫本版・PHP研究所2015. 11あり
- 130 「建築デザイン発想法（21のアイデアツール）」平尾和洋ほか共著，学芸出版社，2009. 9
- 131 「第3世代のQFD事例集（品質機能展開と管理・改善手法との融合）」日科技連QFD研究部会編，日科技連出版社，2009. 12
- 132 技評SE選書「SEのスピード発想術」粕谷茂著，技術評論社，2010. 1 [SE: System Engineer] [※TRIZ]
- 133 ちくま文庫と1-5 「アイデアのレッスン」外山滋比古著，筑摩書房，2010. 2
- 134 「商品開発のための品質機能展開（知識変換のためのSECIモデルとQFD）」赤尾洋二編著，日本規格協会，2010. 3 [SECI: Socialization, Externalization, Combination, Internalization]
- 135 PHP新書662 「マインドマップ（デザイン思考の仕事術）」木全賢・松岡克政共著，PHP研究所，2010. 4 [マインドマップ: Mind Map=アイデアのすべてを1枚の紙に見えるように描く方法]
- 136 ハヤカワ新書 juice012 「デザイン思考が世界を変える（イノベーションを導く新しい考え方）」ティム・ブラウン著，千葉敏生訳，早川書房，2010. 4（参考）ハヤカワ文庫2014. 5 /アップデート版2019. 11あり
- 137 JSQC選書13 「QFD（企画段階から質保証を実現する具体的方法）」日本品質管理学会監修，大藤正著，日本規格協会，2010. 5
- 138 「東大式 世界を変えるイノベーションのつくり方」東京大学 i.school 編，早川書房，2010. 5
- 139 「イノベーションの創出（ものづくりを変える人材と組織）」尾高煌之助ほか共編，有斐閣，2010. 5
- 140 「佐藤可士和のクリエイティブ・シンキング」佐藤可士和著，日本経済新聞出版社，2010. 6（参考）文庫本版2016. 5あり



- 141 「イノベーションの知恵」野中郁次郎・勝見明共著，日経BP社発行／日経BPマーケティング発売，2010. 10（参考）類似題名2004. 5あり
- 142 「特許的思考によるアイデア発想法（世の技術者におくる）」橋和之著，発明協会，2010. 11
- 143 「ビジネスのためのデザイン思考」紺野登著，東洋経済新報社，2010. 12 ※電子版あり
- 144W 「イシューからはじめよ（知的生産の『シンプルな本質』）」安宅和人著，英治出版，2010. 12 ※電子版あり [イシュー：Issue＝特定すべき重点課題]

### Ⅲ. 2011（平成23）年以降

- 145 「絶対にゆるまないネジ（小さな会社が『世界一』になる方法）」若林克彦著，中経出版，2011. 3 ※電子版あり [※ハードロック工業（株）]
- 146 「アナロジー思考（『構造』と『関係性』を見抜く）」細谷功著，東洋経済新報社，2011. 8 ※電子版あり [アナロジー：Analogy＝類推]
- 147 「価値づくり経営の論理：日本製造業の生きる道」延岡健太郎著，日本経済新聞出版社，2011. 9
- 148 「革新的課題解決法」長田洋編，澤田学ほか共著，日科技連出版社，2011. 11 [※TRIZ創造技法の改良]
- 149 「アイデア・バイブル（創造性を解き放つ38の発想法）」マイケル・マハルコ著，加藤昌治ナビゲータ，齊藤勇監訳，小澤奈美恵ほか共訳，ダイヤモンド社，2012. 2 ※電子版あり（参考）「アイデアのおもちゃ箱」1997. 2の改題増補版
- 150 「イノベーション5つの原則（世界最高峰の研究機関SRIが生み出した実践理論）」カーティス・R. カールソン&ウイリアム・W. ウィルモット共著，楠本建監修，電通イノベーションプロジェクト訳，ダイヤモンド社，2012. 2（原著）Innovation, Curtis R. Carlson & William W. Wilmot, Crown Business, 2006
- 151 「イノベーションの理由（資源動員の創造的正当化）」武石彰ほか共著，有斐閣，2012. 3（注）事例篇 [花王・アタックの開発など]，P203-481
- 152 「QFDとTRIZ（選ばれる商品の企画から開発）」井坂義治著，養賢堂，2012. 4
- 153 「デザイン思考と経営戦略」奥出直人著，NTT出版，2012. 5
- 154 「TRIZ発想法（お客様や上司からの無理難題をサクッと解決する）」本田秀行著，秀和システム，2012. 6
- 155 日経ビジネス人文庫た15-1「ひらめきの法則」高橋誠著，日本経済新聞出版社，2012. 6（参考）「発想の瞬間」PHP研究所1996. 8の改題加筆・文庫本版
- 156W 「価値創造の思考法」小阪裕司著，東洋経済新報社，2012. 11 ※電子版あり
- 157 「アイデア・イノベーション（創発を生むチーム発想術）」堀公俊・加藤彰共著，日本経済新聞出版社，2012. 11 [※ファシリテーション・スキル]
- 158 「独創はひらめかない（『素人発想、玄人実行』の法則）」金出武雄著，日本経済新聞出版社，2012. 11 ※電子版あり
- 159 「『キレ』の思考『コク』の思考」村山昇著，東洋経済新報社，2012. 12 ※電子版あり [キレの思考＝具象×ロジック×客観：鋭く考える、コクの思考＝抽象×イメージ×主観：豊かに考える]
- 160 「故障・不具合対策の決め手（I-TRIZによる原因分析・リスク管理）」スヴェトラナ・ヴィスネポルスキー著，黒澤慎輔訳，日刊工業新聞社，2013. 2
- 161 「リ・インベンション [Re-Invention]（概念 [コンセプト] のブレークスルーをどう生み出すか）」三品和広&三品ゼミ共著，東洋経済新報社，2013. 3 ※電子版あり [※驚きを与える製品をどう作るか]
- 162 「知的生産のための科学的仮説思考」竹内薫著，日本能率協会マネジメントセンタ，2013. 3
- 163 日経プレミアムシリーズ191「知的創造の技術」赤祖父俊一著，日本経済新聞出版社，2013. 3
- 164 「チームのアイデア力。（アイデアが出るチームになるための5つのステップ）」博報堂ブランドデザイン著，日本能率協会マネジメントセンタ，2013. 4
- 165 「『絵コンテ発想法』寺子屋指南！（紙と筆があればできる驚きの発想法）」大野浩著，日刊工業新聞社，2013. 4
- 166 Harvard Business School Press「発明家に学ぶ発想戦略（イノベーションを導くひらめきとブレークスルー）」エヴァン・I. シュワルツ著，山形浩生解説，桃井緑美子訳，翔泳社，2013. 7 ※電子版あり



(原著) Juice: The Creative Fuel That Drives World-Class Inventors, Evan I. Schwartz, Harvard Business School Press, 2004

- 167 「デジタル・クリエイティビティ (これからの広告に必要な創造性)」村上知紀著, 翔泳社, 2013. 8 ※電子版あり
- 168 「イノベーションのアイデアを生み出す7つの法則」スティーブン・ジョンソン著, 松浦俊輔訳, 日経BP社発行/日経BPマーケティング発売, 2013. 8 ※電子版あり
- 169 「高橋宣行の発想フロー (ワークデザインの手順)」高橋宣行著, 日本実業出版社, 2013. 9
- 170 「ひらめきスイッチ大全 [Switch of Idea]」サンクチュアリ出版, 2013. 9 ※電子版あり (参考) この文庫本版・日本経済新聞出版社2018. 4/類似題名・マイルスタッフ2017. 9あり
- 171 「発明への誘い (日本のイノベーション事例にみる創造の技法)」加藤直規著, 大学教育出版, 2013. 9 ※電子版あり
- 172W 「建築のデザイン・コンセプト」今井公太郎ほか共著, 彰国社, 2013. 9 [※設計コンセプト]
- 173 「キラー・クエスチョン [Killer Questions] (常識の壁を超え、イノベーションを生み出す質問のシステム)」フィル・マッキニー著, 小坂恵理訳, 阪急コミュニケーションズ, 2013. 10 ※電子版あり
- 174 ハヤカワ文庫NF398 「デザイン思考の道具箱 (イノベーションを生む会社のつくり方)」奥出直人著, 早川書房, 2013. 11 ※電子版あり (参考) 同一題名2007. 2の文庫本版
- 175 知的生きかた文庫か56-1 「なぜか『いいアイデア』が次々と出てくる人の思考法」軽部征夫著, 三笠書房, 2014. 2 ※電子版あり (参考) 「知的生産考える技術 私の方法」2001. 4の改題文庫本版
- 176 「システム×デザイン思考で世界を変える (慶應SDM「イノベーションのつくり方」)」前野隆司編著, 日経BP社発行/日経BPマーケティング発売, 2014. 3 [SDM: System Design Management] [※システム思考×デザイン思考→イノベーション]
- 177 「デザインする思考力 (東大エグゼクティブ・マネジメント)」東大EMP・横山禎徳編, 東京大学出版会, 2014. 3 [EMP=エグゼクティブ・マネジメント・プログラム]
- 178 「京都大学人気講義 サイエンスの発想法」上杉志成著, 祥伝社, 2014. 4 (参考) この改題文庫本版2017. 9あり
- 179 未来へつなぐデジタルシリーズ23 「アイデア発想法と協同作業支援」宗森純ほか共著, 共立出版, 2014. 5
- 180 ハヤカワ文庫NF407 「デザイン思考が世界を変える (イノベーションを導く新しい考え方)」ティム・ブラウン著, 千葉敏生訳, 早川書房, 2014. 5 (原著) Change by Design: How Design Thinking Transforms Organizations and Inspires Innovation, Tim Brown, Harper Business, 2009 (参考) アップデート版2019. 11あり
- 181 「クリエイティブ・マインドセット (想像力・好奇心・勇気が目覚める驚異の思考法)」トム・ケリー&デイヴィット・ケリー共著, 千葉敏生訳, 日経BP社発行/日経BPマーケティング発売, 2014. 5 ※電子版あり (原著) Creative Confidence: Unleashing the Creative Potential within Us All, Tom Kelley & David Kelley, Flecher & Company, 2013 [※デザイン思考]
- 182 「トリーズ (TRIZ) の発明原理40 (あらゆる問題解決に使える『科学的』思考支援ツール)」高木芳徳著, ディスカヴァー・トゥエンティワン, 2014. 8 ※電子版あり (参考) 類似題名2021. 4あり
- 183 日経文庫1928 「ビジュアル アイデア発想フレームワーク」堀公俊著, 日本経済新聞出版社, 2014. 8 (注) 第四章 45. バリュー・エンジニアリング, P104-105
- 184 「技術者のイノベーション能力を高める思考テクニック I-TRIZ (天才の思考を移植する科学的方法論)」上村輝之著, 日科技連出版社, 2014. 10
- 185 「実践 デザイン・シンキング (クリエイティブな思考で、ゼロ発想のイノベーションへ)」日経デザイン編, 日経BP社発行/日経BPマーケティング発売, 2014. 12 ※電子版あり [日経デザイン2014年5月号特集「事例に学ぶデザイン・シンキング」&11月号特集「デザイン・シンキング革命」の企業事例]
- 186 「ものづくりの創造性 (持続可能なコンパクト社会の実現に向けて)」野口尚孝・井上勝雄共著, 海文堂出版, 2014. 12
- 187 「具体と抽象 (世界が変わって見える知性のしくみ)」細谷功著, 一秒漫画, dZERO発行/インプレス発売, 2014. 12 ※電子版あり (参考) 類似題名・PHP研究所2020. 3あり
- 188 「ものづくりのための創造性トレーニング: 温故創新」渡邊嘉二郎ほか共著, コロナ社, 2015. 2

- 189 「101デザインメソッド(革新的な製品・サービスを生む『アイデアの道具箱』)」ヴィジェイ・クーマー著、渡部典子訳、英治出版、2015. 2 ※電子版あり
- 190 Harvard Business Review Press 「成功するイノベーションは何が違うのか？」ネイサン・ファーほか共著、新井宏征訳、翔泳社、2015. 2 ※電子版あり
- 191W 「最新 日本式モノづくり工学入門(イノベーション創造型VE/TRIZ)」澤口学著、同友館、2015. 3 (注) 第4章 TRIZ (革新的問題解決理論) 概論, P75-89/第5章 TRIZ手法, P91-127
- 192 「デザイン・リサーチ・メソッド10(未来を描き出す、最強の発想法) [新装版]」日経デザイン編、日経BP社発行/日経BPマーケティング発売、2015. 3 ※電子版あり [※デザイン思考]
- 193 日経文庫 1332 「発想法の使い方」加藤昌治著、日本経済新聞出版社、2015. 4
- 194 「デザイン思考の教科書(欧州トップスクールが教えるイノベーションの技術)」アネミック・ファン・ブイエンほか共編、石原薫訳、日経BP社発行/日経BPマーケティング発売、2015. 6 (原著) DELFT DESIGN GUIDE, Annemiek van Boeijen etc., BIS Publishers TU Delft, 2013 (参考) 同一題名・ダイヤモンド社2020. 10あり
- 195 「21世紀のビジネスにデザイン思考が必要な理由」佐宗邦威著、クロスメディア・パブリッシング発行/インプレス発売、2015. 8 ※電子版あり (参考) この改題加筆修正文庫本版・日経BP・日本経済新聞出版本部2020. 12あり
- 196 日経ビジネス人文庫い5-1 「30の発明からよむ世界史」池内了監修、造事務所編著、日本経済新聞出版社、2015. 9 [コンピュータ・半導体など] (参考) 類似題名2018. 4あり
- 197 「超図解『デザイン思考』でゼロから1をつくり出す[A Guide to Design Thinking]」中野明著、学研プラス、2015. 11 ※電子版あり
- 198 「今どき、発想読本『コラボ』で革新」高橋宣行著、PHP研究所、2015. 11 ※電子版あり
- 199 PHP文庫み49-2 「発想力の全技法(発見する脳、探究する脳のつくり方)」三谷宏治著、PHP研究所、2015. 11 ※電子版あり (参考) 「発想の視点力」日本実業出版社2009. 8の改題文庫本版
- 200 工場管理2015年12月臨時増刊号「トコトンやさしいアイデア発想法21事例」実践マネジメント研究会編、日刊工業新聞社、2015. 12
- 201 「ITエンジニアとして生き残るための創造的発想術」谷誠之著、日経BP社発行/日経BPマーケティング発売、2015. 12 ※電子版あり [IT:Information Technology=情報技術]
- 202 「ブレイクスルー思考トレーニング(飛び抜けたアイデアを出す人がやっている)」ひもとあやか著、日比野省三監修、日本実業出版社、2016. 2
- 203 祥伝社新書446 「デザインの誤解(いま求められている『定番』をつくる仕組み)」水野学ほか共著、祥伝社、2016. 2 ※電子版あり
- 204 「メカ屋のための脳科学入門(脳をリバースエンジニアリングする)」高橋宏和著、日刊工業新聞社、2016. 3 [※機能→構造の順方向を設計とすると、構造→機能の逆方向はリバースエンジニアリングの考え方] (参考) 続編2017. 7あり
- 205 「製品開発の問題解決アイデア出しバイブル(TRIZで開発アイデアを10倍に増やす!)」井坂義治著、日刊工業新聞社、2016. 5
- 206 「デザイン思考のつくりかた(実践企業とトップクリエイターに学ぶ成功のポイントと落とし穴)」日経デザイン編、日経BP社発行/日経BPマーケティング発売、2016. 5 ※電子版あり
- 207 「ひらめきクリック! 大全」桑原晃弥著、PHPエディターズ・グループ発行/PHP研究所発売、2016. 5 ※電子版あり
- 208 日経ビジネス人文庫さ15-2 「佐藤可士和のクリエイティブ・シンキング」佐藤可士和著、日本経済新聞出版社、2016. 5 ※電子版あり
- 209 「偉大な発明に学ぶ アイデアのつくり方(思考展開ワークショップ)」黒須誠治監修、三原康司著、日経BP社発行/日経BPマーケティング発売、2016. 6 ※電子版あり
- 210 「超一流のアイデア力」中野明著、日経BP社発行/日経BPマーケティング発売、2016. 6 ※電子版あり [※デザイン思考などのアイデア発想法]
- 211 PHPビジネス新書356 「メタ思考トレーニング(発想力を飛躍的にアップする34問)」細谷功著、PHP研究所、2016. 6 ※電子版あり [メタ思考=物事を一つ上の視点(上位概念)から考える]
- 212 日経BPムック 「デザインシンキング入門(ビジネスの課題を創造的に解決する)」日経BP社発行/

日経BPマーケティング発売, 2016. 8 ※電子版あり

213 「ゼロから1を生む思考法(東大工学部教授が教える)」中尾政之著, 三笠書房, 2016. 9 (参考) この改題・文庫本版「東大式アイデアがいままでの10倍出せる思考法」2020. 8あり

214 「アイデアソン!(アイデアを実現する最強の方法)」須藤順・原亮共著, 徳間書店, 2016. 9 ※電子版あり [アイデアソン=アイデア+マラソンの造語(ブレインストーミング[BS]と類似)]

215 「入社10年分の思考スキルが3時間で学べる(ビジネスプロフェッショナルの必須基礎知識)」斎藤広達著, 日経BP社発行/日経BPマーケティング発売, 2016. 9 ※電子版あり [※フレームワーク]

216 「ものづくりの発想法(価値の創造のために)」渡邊嘉二郎・城井信正共著, 法政大学出版局, 2016. 10 (注) 51-55 等価変換法, P112-121/56-58 TRIZ, P122-133

217 CMC books 「リチウムイオン電池が未来を拓く(発明者・吉野彰が語る開発秘話)」吉野彰著, シーエムシー出版, 2016. 10 [2019年ノーベル化学賞受賞] (参考) 類似題名2004. 9あり

218 「デザインスプリント(プロダクトを成功に導く短期集中実践ガイド)」リチャード・バンフィールドほか共著, 安藤幸央ほか監訳, 牧野聡訳, オライリー・ジャパン発行/オーム社発売, 2016. 11 (原著) Design Sprint: A Practical Guidebook of Building Great Digital Products, Richard Banfield & C. Todd Lombardo & Trace Wax, O'Reilly Media Inc., 2015 [※デザイン思考] (参考) 同一題名・インプレス2022. 2あり

219 「システムデザイン・マネジメント[SDM]とは何か」慶応義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科編, 慶応義塾大学出版会, 2016. 11 ※電子版あり

220 「ブレイクスルーへの思考(東大先端研が実践する発想のマネジメント)」東京大学先端科学技術研究センター&神崎亮平共編, 東京大学出版会, 2016. 12

221 「思考の整理学<ワイド版>」外山滋比古著, 筑摩書房, 2017. 1

222 「創造力を鍛える マインドワンダリング(モヤモヤから価値を生み出す東大流トレーニング)」中尾政之ほか共著, 日刊工業新聞社, 2017. 2 [マインドワンダリング=心理学用語『思考のさまよい』]

223 「アイデア大全(創造力とブレイクスルーを生み出す42のツール)」読書猿著, フォレスト出版, 2017. 2 ※電子版あり

224 「アイデアはどこからやってくるのか<考具 基礎編>」加藤昌治著, CCCメディアハウス, 2017. 2 ※電子版あり

225 「チームで考える『アイデア会議』<考具 応用編>」加藤昌治著, CCCメディアハウス, 2017. 2 ※電子版あり

226W グロービスMBAキーワード「図解 基本ビジネス思考法45」グロービス著, 嶋田毅執筆, ダイヤモンド社, 2017. 2 ※電子版あり (注) 4章 NO. 29 デザイン思考, P152-155

227 「ブリッジング[Bridging](創造的チームの仕事術)」広瀬郁著, 日経BP社発行/日経BPマーケティング発売, 2017. 3 ※電子版あり

228 「ビジネス価値を最大化する思考法[Thinking to Create Value](世の中に役立つヒットアイデアの作り方)」井上裕一郎著, 現代書林, 2017. 6

229 「続 メカ屋のための脳科学入門(記憶・学習/意識編)」高橋宏和著, 日刊工業新聞社, 2017. 7

230 「ロードアイランド・スクール・オブ・デザインに学ぶ クリティカル・メイキングの授業(アート思考+デザイン思考が導く、批判的ものづくり)」ロザンヌ・サマーソンほか共著, 久保田晃弘監訳, 大野千鶴訳, ビー・エヌ・エヌ新社, 2017. 7 ※電子版あり

231 「賢人の流儀『非凡ブレイクスルー思考』(故ナドラー教授との共著遺稿)」ナドラー&日比野省三共著, 三恵社, 2017. 8

232 JSQC選書28「品質機能展開[QFD]の基礎と活用(製品開発情報の連鎖とその見える化)」日本品質管理学会監修, 永井一志著, 日本規格協会, 2017. 9

233 「東大教養学部『考える力』の教室(固いアタマがアイデア脳に!)」宮澤正憲著, SBクリエイティブ, 2017. 9 ※電子版あり

234 祥伝社黄金文庫G28-1「京都大学 アイデアが湧いてくる講義(サイエンスの発想法)」上杉志成著, 祥伝社, 2017. 9 (参考) 「京都大学人気講義 サイエンスの発想法」2014. 4の改題文庫本版

235 「ひらめきスイッチ(発想力のアイデアBOOK)」相沢康夫著, マイルスタッフ発行/インプレス発売, 2017. 9 ※電子版あり (参考) 類似題名・サンクチュアリ出版2013. 9あり

236 「まんがでわかる デザイン思考」小田ピンチシナリオ, 坂元勲まんが, 田村大監修, 小学館, 201

## 7. 10 ※電子版あり

- 237 「アイデアスケッチ（アイデアを＜醸成＞するためのワークショップ実践ガイド）」ジェームズ・ギブソン&小林茂ほか共著，ビー・エヌ・エヌ新社，2017. 10 ※電子版あり
- 238 「天才の閃きを科学的に起こす 超、思考法（コロンビア大学ビジネススクール最重要講義）」ウィリアム・ダガン著，児島修訳，ダイヤモンド社，2017. 11 ※電子版あり
- 239 「エンジニアのためのデザイン思考入門」大内孝子編著，東京工業大学エンジニアリングデザインプロジェクト・齋藤滋規ほか共著，翔泳社，2017. 12 ※電子版あり
- 240 「おとなのための創造力開発ドリル（『まだないもの』を思いつく24のトレーニング）」大岩直人・下浜臨太郎共著，インプレス，2017. 12 ※電子版あり
- 241 「デザイン組織のつくりかた（デザイン思考を駆動させるインハウスチームの構築の運用ガイド）」ピーター・メルホルツ&クリスティン・スキナー共著，安藤貴子訳，長谷川敦士監訳，ビー・エヌ・エヌ新社，2017. 12 ※電子版あり
- 242 「T式ブレインライティングの教科書（企業・地域の未来をつくる実践的アイデア発想法）」立川敬二監修，徳永幸生著，三冬社，2018. 1（注）第Ⅱ部 発想法とは何か，P147-228 [T式=T型人間（縦に強い専門性を持ち、横にも幅広く興味を持っている人）]
- 243 「質的イノベーション時代の思考力（科学技術と社会をつなぐデザインとは）」田浦俊春著，勁草書房，2018. 2
- 244 「アイデア発想法16（どんなとき、どの方法を使うか）」矢野経済研究所・未来企画室著，CCCメディアハウス，2018. 4 ※電子版あり
- 245 日経ビジネス人文庫ち2-1「ひらめきスイッチ大全」知的創造研究会編，日本経済新聞出版社，2018. 4（参考）同一題名・サンクチュアリ出版2013. 9の文庫本版
- 246 日経ビジネス人文庫い5-2「30の発明からよむ日本史」池内了監修，造事務所編著，日本経済新聞出版社，2018. 4 ※電子版あり [青色発光ダイオードなど]（参考）類似題名2015. 9あり
- 247 「ザ・ファースト・ペンギンス [The First Penguins]（新しい価値を生む方法論）」松波晴人著，平田智彦デザインプロデュース，講談社，2018. 4 ※電子版あり
- 248 「今ない知恵を生み出す しなやかな発想法メラキ直り（ロングヒット商品開発者が教える）」梅澤伸嘉著，同文館出版，2018. 6
- 249 「ITエンジニアのための 体感してわかるデザイン思考（デジタルビジネスの価値を生み出す）」三谷慶一郎ほか共著，日経BP社発行/日経BPマーケティング発売，2018. 7 ※電子版あり
- 250 「社会を変えるアイデアのを見つけ方」市ヶ谷弘司著，クロスメディア・パブリッシング発行/インプレス発売，2018. 8
- 251 「アイデアのスイッチ！（誰でも『ひらめき』が生まれる4ステップ思考法）」中沢剛著，ダイヤモンド社，2018. 9 ※電子版あり
- 252 「0→1の発想を生み出す『問いかけ』の力」野々村健一著，KADOKAWA，2018. 9 ※電子版あり
- 253 六本木未来大学講義録1「0→1（ゼロトワン）に広げる発想の極意」六本木未来大学編，日本経済新聞出版社，2018. 10 ※電子版あり
- 254 「『アタマのやわらかさ』の原理。（クリエイティブな人たちは実は編集している）」松永光弘著，インプレス，2018. 10 ※電子版あり
- 255 「ビジネスの限界はアートで越えろ！（『ゼロ→イチ』の思考法『アートシンキング』入門）」増村岳史著，ディスカヴァー・トゥエンティワン，2018. 10 ※電子版あり
- 256 「『ひらめき』はこう生まれる（クリエイティブ思考ワークブック）」ドルテ・ニールセンほか共著，岩崎晋也訳，CCCメディアハウス，2018. 10 ※電子版あり
- 257 「デザイン思考の先を行くもの（ハーバード・ビジネススクールが教える最先端の事業創造メソッド）」各務太郎著，クロスメディア・パブリッシング発行/インプレス発売，2018. 11 ※電子版あり
- 258 「天才のひらめき（世界で最も創造的な人々による13の思考ルール）」ロバート・ルートバーンスタイン&ミシェル・ルートバーンスタイン共著，不破幸雄・萩野茂雄監訳，早稲田大学出版部，2018. 11
- 259 「日清食品創業者 安藤百福の一日一得（奇想天外の発想はこうして生まれた）[新装版]」石山順也著，ロングセラーズ，2018. 11 ※電子版あり
- 260 「誰でもなれる アイデアの天才（人生を変える！すごい発想法）」藤由達蔵著，ぱる出版，2018.



- 261 「東大式 失敗の研究（『違和感』からどう創造を生み出すか）」中尾政之著，WAVE出版，2018. 12
- 262 「右脳思考（ロジカルシンキングの限界を超える観・感・勘のススメ）」内田和成著，東洋経済新報社，2019. 1 ※電子版あり（参考）類似題名2019. 10あり
- 263 朝日新書702「世界を変えるSTEAM人材（シリコンバレー『デザイン思考』の核心）」ヤング吉原麻里子・木島里江共著，朝日新聞出版，2019. 1 ※電子版あり [STEAM=Science（科学）・Technology（技術）・Engineering（工学）・Arts（芸術）・Mathematics（数学）]
- 264 「進化型QFDによる技術情報の『使える化』（FMEA、DRBFM、品質工学、FTA、TRIZの効率的活用）」岡建樹・奈良岡悟共著，日科技連出版社，2019. 2 [FMEA: Failure Mode & Effect Analysis=故障モード影響解析] [FTA: Fault Tree Analysis=フォルトトリー解析]
- 265 「科学史ひらめき図鑑（世界を変えた科学者70人のブレイクスルー）」杉山滋郎監修，スペースタイム著，ナツメ社，2019. 2 ※電子版あり
- 266 「デザインブレインマッピング [Design Brain Mapping]」手塚明ほか共著，構想設計コンソーシアム監修，丸善出版，2019. 3 [※デザイン思考]
- 267 「直感と論理をつなぐ思考法（VISION DRIVEN）」佐宗邦威著，ダイヤモンド社，2019. 3 ※電子版あり（参考）続編・PHPエディターズ・グループ2022. 3あり
- 268 「クリエイティブ・セレクション [Creative Selection]（Apple創造を生む力）」ケン・コシエンダ著，二木夢子訳，サンマーク出版，2019. 3 ※電子版あり [※米国アップル社のアイデア実現法]
- 269 「HELLO, DESIGN 日本人とデザイン」石川俊祐著，幻冬舎，2019. 3 ※電子版あり [※デザイン思考]
- 270 「技術者の逆襲（経営者の期待を超える発想と実践のノウハウ）」藤井隆満著，言視舎，2019. 4 ※電子版あり
- 271 集英社新書0974C「世界が変わる『視点』の見つけ方（未踏領域のデザイン戦略）」佐藤可士和著，集英社，2019. 4 ※電子版あり
- 272 「世界が変わる 空調服」照井康介著，クロスメディア・パブリッシング発行/インプレス発売，2019. 5 ※電子版あり [空調服=ファン付き衣服]
- 273 「世界を変えた60人の偉人たち（新しい時代を拓いたテクノロジー）」東京電機大学編，東京電機大学出版局，2019. 7
- 274 「ものづくり『超』革命（『プロダクト再発明』で製造業ビッグシフトを勝ち残る）」エリック・シェイファー&デビッド・ソビー共著，河野真一郎監訳，山田美明訳，日経BP社発行/日経BPマーケティング発売，2019. 8 ※電子版あり（原著）Reinventing the Product, Eric Schaeffer & David Sovie, Accenture Solutions Co Ltd., 2019
- 275 「入門『地頭力を鍛える』32のキーワードで学ぶ思考法」細谷功著，東洋経済新報社，2019. 8 ※電子版あり
- 276 できるビジネス「実践スタンフォード式ビジネス思考（世界一クリエイティブな問題解決）」ジャスパー・ウ著，見崎大悟監修，インプレス，2019. 9 ※電子版あり
- 277 「わかる！できる！図解 問題解決の技法」高橋誠著，日科技連出版社，2019. 9 [※創造技法]（参考）「図解！解決力」2006. 4の改訂改題版
- 278 「イノベーション・スキルセット（世界が求めるBTC型人材とその手引き）」田川欣哉著，大和書房，2019. 9 ※電子版あり [BTC: Business, Technology & Creativity]
- 279 「デザインシンキング・プレイブック（デジタル化時代のビジネス課題を今すぐ解決する）」マイケル・リューリックほか共著，今津美樹訳，翔泳社，2019. 9 ※電子版あり
- 280 「思考法図鑑（ひらめきを生む問題解決・アイデア発想のアプローチ60）」アンド著，翔泳社，2019. 10 ※電子版あり
- 281 PHPビジネス新書407「AI時代の『超』発想法」野口悠紀雄著，PHP研究所，2019. 10 ※電子版あり [AI: Artificial Intelligence=人工知能]
- 282 「右脳思考を鍛える（『観・感・勘』を実践！究極のアイデアのつくり方）」内田和成著，東洋経済新報社，2019. 10 ※電子版あり（参考）角川oneテーマ「スパークする思考」角川書店2008. 11の改題改訂版/類似題名2019. 1あり



- 283W 「イノベーター『出る杭』の本質思考（GAF Aを超える発想法）」横田宏信著，出る杭の杜発行／サンクチュアリ出版発売，2019. 10 [GAF A: Google, Apple, Facebook, Amazon]
- 284W 「システム思考がモノ・コトづくりを変える：デジタルトランスフォーメーションを成功に導く思考法」稗方和夫・高橋裕共著，日経BP社発行／日経BPマーケティング発売，2019. 10 ※電子版あり
- 285 Newspicks Publishing 「編集思考（異質なモノをかけ合わせ、新たなビジネスを生み出す）」佐々木紀彦著，ニューズピックス，2019. 10 ※電子版あり
- 286 「THINK EDIT（編集思考でビジネスアイデアを発見するための5つの技術と10の習慣）」野口孝仁著，日経BP社発行／日経BPマーケティング発売，2019. 10 ※電子版あり
- 287 「アート思考（ビジネスと芸術で人々の幸福を高める方法）」秋元雄史著，プレジデント社，2019. 10 ※電子版あり
- 288 「デザイン思考が世界を変える [アップデート版]（イノベーションを導く新しい考え方）」ティム・ブラウン著，千葉敏生訳，早川書房，2019. 11 ※電子版あり
- 289 「AIで楽しく発想強化する本（AIプレストスパークフル活用のための55のコツ）」TIS創造性開発ラボ著，CCCメディアハウス，2019. 11 ※電子版あり [AIプレストスパーク=発想支援AIクラウドサービス]
- 290 「デザイン思考の実践（イノベーションのトリガー、それを阻む3つの『緊張感』）」デビッド・ダン著，菊池一夫ほか共訳，同友館，2019. 11
- 291 越境する認知科学2「創造性はどこからくるか（潜在処理、外的資源、身体性から考える）」日本認知科学会編，阿部慶賀著，共立出版，2019. 11 ※電子版あり
- 292 「東大アイデア（『発想力』と『想像力』を磨く）」西岡孝誠著，マガジンハウス，2019. 12 ※電子版あり
- 293W 「創造力とデザインの心得（5年後の『必要』をつくる、正しいビジネスの創造計画）」天野晴久著，ワニ・プラス発行／ワニブックス発売，2019. 12 ※電子版あり
- 294 「ハウ・トゥー・アート・シンキング [How to Art Thinking]（閉塞感を打ち破る自分起点の思考法）」若宮和男著，実業之日本社，2019. 12 ※電子版あり
- 295 「事例で学ぶ創造技法」日本創造学会監修，高橋誠編著，日科技連出版社，2020. 1（注1）第Ⅲ部第13章 デザイン思考，P102-110（注2）第Ⅲ部第11章 TRIZ/USIT，P86-93
- 296 「ひらめかない人のためのイノベーションの技法」篠原信著，実務教育出版，2020. 2 ※電子版あり [※創造思考法]
- 297 日経文庫1419「プロが教えるアイデア練習帳」岡田庄生著，日本経済新聞出版社，2020. 2 ※電子版あり
- 298 「アートシンキング [Art Thinking]（未知の領域が生まれるビジネス思考術）」エイミー・ウィテカー著，不二淑子訳，電通京都ビジネスアクセラレーションセンタ編，ハーパーコリンズ・ジャパン，2020. 2 ※電子版あり
- 299 「QRコードの奇跡（モノづくり集団の発想転換が革新を生んだ）」小川進著，東洋経済新報社，2020. 2 ※電子版あり [QR: Quick Response] [※(株)デンソー開発のマトリックス型二次元コード]
- 300 PHPビジネス新書415「『具体⇔抽象』トレーニング（思考力を飛躍的にアップする29問）」細谷功著，PHP研究所，2020. 3 ※電子版あり（参考）類似題名・dZERO2014. 12あり
- 301 「思考の枠を超える（自分の『思い込み』の外にある『アイデア』を見つける方法）」篠原信著，日本実業出版社，2020. 3
- 302 ちくま学芸文庫ス23-1「類似と思考」鈴木宏昭著，筑摩書房，2020. 3 ※電子版あり [※類似を用いた思考=類推（アナロジー）]（参考）同一題名・共立出版1996. 12の改訂・文庫本版
- 303 筑摩選書「知的創造の条件（AI的思考を超えるヒント）」吉見俊哉著，筑摩書房，2020. 5 ※電子版あり
- 304 ちくま学芸文庫ウ32-1「思考の技法 [The Art of Thought]」グレアム・ウォーレス著，松本剛史訳，筑摩書房，2020. 5 ※電子版あり [ウォーレスまたはワラス (G. Wallas: 1858-1932)] [※知的創造の4ステップ=①準備⇒②培養（あたため）⇒③発現（ひらめき）⇒④検証]
- 305 「Third Thinking [無意識思考]（最先端の脳科学・心理学研究が証明した最強の思考法）」影山徹哉著，あさ出版，2020. 6 ※電子版あり
- 306 ちくま新書1505「発想の整理学（AIに負けない思考法）」山浦晴男著，筑摩書房，2020. 7 ※電

## 子版あり

- 307 「ブレイクスルー思考 E x (懸命でなく『賢明』に働くビジネスパーソンへの自己変革：過去の延長線上に未来はない)」松永譲治著，日比野省三監修，日本生産性本部生産性労働情報センタ，2020. 8
- 308 知的生きかた文庫な 42-2「東大式アイデアがいままでの10倍出せる思考法」中尾政之著，三笠書房，2020. 8 ※電子版あり (参考)「ゼロから1を生む思考法」2016. 9の改題・文庫本版
- 309 「『考える力』と『地頭力』がいっしょに身につく 東大思考」西岡壺誠著，東洋経済新報社，2020. 8 ※電子版あり
- 310 「才能をひらく編集工学 (世界の見方を変える10の思考法)」安藤昭子著，ディスカヴァー・トゥエンティワン，2020. 8 ※電子版あり [※編集思考]
- 311 「空調服を生み出した 市ヶ谷弘司の思考実験」市ヶ谷弘司著，クロスメディア・パブリッシング発行/インプレス発売，2020. 8 ※電子版あり
- 312 「クリエイティブ・イノベーションの道具箱 (煮詰まったとき、そっとアイデアを引き出す本)」今井健太郎著，雷鳥社，2020. 9
- 313 「超 発想力 (思いつきをカタチにして人生を変える29の方法)」メンタリストD a i g o著，詩想社，2020. 10 ※電子版あり
- 314 Harvard Business Review Press「デザイン思考の教科書 (ハーバードビジネスレビュー・デザインシンキング論文ベスト10)」ハーバード・ビジネス・レビュー編集部編，ダイヤモンド社，2020. 10 ※電子版あり (参考)同一題名・日経BP社2015. 6あり
- 315 「超クリエイティブ (『発想』×『実装』で現実を動かす)」三浦崇宏著，文藝春秋，2020. 10 ※電子版あり
- 316 「思考力改善ドリル (批判的思考から科学的思考へ)」植原亮著，勁草書房，2020. 10 ※電子版あり
- 317 日経ビジネス人文庫さ 20-1「デザイン思考の授業 (世界のトップデザインスクールが教える)」佐宗邦威著，日経BP・日本経済新聞出版本部発行/日経BPマーケティング発売，2020. 12 (参考)「21世紀のビジネスにデザイン思考が必要な理由」クロスメディア・パブリッシング2015. 8の改題加筆修正文庫本版
- 318 「使えるアイデアがあふれ出る すごいブレスト」石井力重著，フォレスト出版，2020. 12 ※電子版あり [ブレスト=ブレイン・ストーミング: Brain Storming]
- 319 「創るためのAI (機械と創造性のはてしない物語)」徳井直生著，ビー・エヌ・エヌ新社，2021. 1 ※電子版あり [AI=人工知能]
- 320 「アート思考のものづくり」延岡健太郎著，日経BP・日本経済新聞出版本部発行/日経BPマーケティング発売，2021. 1 ※電子版あり
- 321 「デザインアート思考 (ユーザーのニーズとつくり手のウォンツを同時に実現する10のステップ)」OCHABA Institute 著，翔泳社，2021. 2 ※電子版あり
- 322 「ビジネスパーソンのためのクリエイティブ入門」原野守弘著，クロスメディア・パブリッシング発行/インプレス発売，2021. 2 ※電子版あり
- 323 「妄想する頭 思考する手 (想像を超えるアイデアのつくり方)」暦本純一著，祥伝社，2021. 2 ※電子版あり [※アイデア発想法]
- 324 「Creative Ideas for Products & Services 商品開発の現場から (アイデア・人・モノの融合)」神田範明監修，新原由希恵ほか共編著，松柏社，2021. 2
- 325 「仮説構築の論理」赤川元昭著，白桃書房，2021. 2 [※アブダクション⇒推論]
- 326 未来ビジネス図解「これからのデザイン思考」小山田那由他著，エムディエヌコーポレーション発行/インプレス発売，2021. 3 ※電子版あり
- 327 「マクルーハン・プレイ (アイデアはこうして生まれる)」中澤豊著，実業之日本社，2021. 3 ※電子版あり [※マーシャル・マクルーハン (人名)]
- 328 「価値創造の考え方 (期待を満足につなぐために)」神戸大学バリュースクール企画，國部克彦ほか共編，日本評論社，2021. 3 [※価値創造スクエア=期待→課題⇒『価値』⇒結果 (製品など)→満足]
- 329 「トリーズの9画面法 (問題解決・アイデア発想&伝達のための『科学的』思考支援ツール)」高木芳徳著，ディスカヴァー・トゥエンティワン，2021. 4 ※電子版あり (参考)類似題名2014. 8あり
- 330 「リサーチ・ドリブン・イノベーション [Research Driven Innovation] (『問い』を起点にアイデア

- を探究する)」安齋勇樹・小田裕和共著, 翔泳社, 2021. 4 ※電子版あり
- 331 「イノベティブなプロダクトを生み出す秘訣 (ニーズとシーズをつなぐ思考・調査・場づくり)」近田侑吾著, セルバ出版発行/三省堂書店・創英社発売, 2021. 4
- 332 コミュニティ・ブックス「発想工学のすすめ (足したり、引いたり、組み合わせたり)」中本繁実著, 日本地域社会研究所, 2021. 4
- 333 「進化思考 (生き残るコンセプトをつくる『変異と適応』)」太刀川英輔著, 海士の風発行/英治出版発売, 2021. 4 ※電子版あり
- 334 「価値創造の教育 (神戸大学バリュースクールの挑戦)」國部克彦ほか共著, 神戸大学出版会, 2021. 6
- 335 「イノベーションを生むワークショップの教科書 (i.school 流アイデア創出法)」堀井秀之著, 日経BP発行/日経BPマーケティング発売, 2021. 7 ※電子版あり
- 336 「無駄なマシンを発明しよう! (独創性を育むはじめてのエンジニアリング)」藤原麻里菜著, 登尾徳誠監修, 技術評論社, 2021. 7
- 337 「アブダクションの実装」中井孝幸著, 日本教育研究センタ, 2021. 7 [※推論]
- 338 「実践的・知的創造」杉山宗久著, 幻冬舎メディアコンサルティング発行/幻冬舎発売, 2021. 7
- 339 「破壊的イノベーションの起こし方 (誰でも使えるアイデア創出フレームワーク)」松本勝著, 東洋経済新報社, 2021. 7 ※電子版あり
- 340 「はじめてのデザイン思考: 基本 BOOK&実践 CARDS」伊豆裕一著, 東京書籍, 2021. 9 ※電子版あり
- 341 「リ・デザイン思考 (宇宙開発から生まれた発想ツール)」山方健士・湊宣明共著, 実務教育出版, 2021. 9 ※電子版あり
- 342 「GAFAMのエンジニア思考 (ゼロからイチを生み出しつづける)」アレックス・カントロウィッツ著, 小川彩子訳, かんき出版, 2021. 9 ※電子版あり [GAFAM: GAFAM+Microsoft]
- 343W 「構想力が劇的に高まる アーキテクト思考 (具体と抽象を行き来する問題発見・解決の新技法)」細谷功・坂田幸樹共著, ダイヤモンド社, 2021. 9 ※電子版あり [アーキテクト: Arkitect]
- 344 「仕事に生かす アート思考 (感性×論理性の磨き方)」町田裕治著, 日経BP発行/日経BPマーケティング発売, 2021. 9 ※電子版あり
- 345 「創造的思考のレッスン (新しい時代を生き抜くビジネス創造力)」芝哲也・上野郁江共著, 産業能率大学出版部, 2021. 10
- 346 「ささるアイデア。(なぜ彼らは『新しい答え』を思いつけるのか)」松永光弘編, 誠文堂新光社, 2021. 12 ※電子版あり
- 347 光文社新書 1174 「『問い』から始めるアート思考」吉井仁美著, 光文社, 2021. 12 ※電子版あり
- 348 「日本人のためのアイデアマネジメント (社会環境が形成する創造性)」古江奈々美著, 勁草書房, 2022. 1
- 349 「目的思考: 突き抜けたオンリーワンを生み出す」山梨広一著, すばる舎, 2022. 2 ※電子版あり
- 350 できるビジネス「デザイン スプリント [Design Sprint] (最短で最良の答えを導く実践フレームワーク)」ジャスパー・ウ著, インプレス, 2022. 2 ※電子版あり (注) 図3-1 デザインスプリントの5日間のスケジュール, P69 [※デザイン思考] (参考) 同一題名・オライリー・ジャパン2016. 11 あり
- 351 「模倣と創造 (13歳からのクリエイティブの教科書)」佐宗邦威著, PHPエディターズ・グループ発行/PHP研究所発売, 2022. 3 ※電子版あり
- 352 「目的ドリブンの思考法 (戦略コンサルタントが大事にしている)」望月安迪著, ディスカヴァー・トゥエンティワン, 2022. 3 ※電子版あり [※目的⇒目標⇒手段⇒成果]
- 353 「発明の経済学 (イノベーションへの知識創造)」長岡貞男著, 日本評論社, 2022. 3
- 354 「0から1を生み出す デザイン思考の教科書」油井毅著, 泉文堂, 2022. 3
- 355 BOW BOOKS「創造性を民主化する (たった1つのフレームワークと3つの思考法)」永井翔吾著, BOW & PARTNERS 発行/中央経済グループパブリッシング発売, 2022. 3 ※電子版あり
- 356 「THINK AGAIN (発想を変える、思い込みを手放す)」アダム・グラント著, 楠木建監訳, 三笠書房, 2022. 4 ※電子版あり
- 357 「創造性をデザインする (建築空間の社会学)」牧野智和著, 勁草書房, 2022. 5
- 358 「バカ勝ち! アイデア (人生のチャンスすべてモノにする最強の発想法)」杉森秀則著, 東洋経済新

報社，2022.5 ※電子版あり

359 「インベンション 僕は未来を創意志する」ジェームズ・ダイソン著，川上純子訳，日経BP発行／日経BPマーケティング発売，2022.5 ※電子版あり [※英国 dyson 社の創業者]

360 「0⇒100 [ゼロハック] 生み出す力」水野和敏・小泉和三郎共著，フォレスト出版，2022.7  
※電子版あり

★S. Masuda © 2022

以 上